

質問に対する回答書

令和7年12月11日

業務名：赤磐市外国語指導助手派遣業務

No.	項目	質問	回答
1	説明書 1 ページ 2. (4) 提案上限額	・令和5 年度、令和6 年度、令和7 年度の年度ごとの契約金額（税抜）をご教示ください。	契約金額（税抜）：各年度とも41,904,000円
2	説明書 2 ページ 4. (1) 提出書類及び部数	・各提出書類の提出時の綴じ方、印刷方法に指定がございましたらご教示ください。	指定はありません。
3	説明書 4 ページ 7. (1) 提出書類及び部数	・②見積書、備考記載一つ目の「記名押印のうえ作成」について、8 部すべてに押印ではなく、1 部に押印のうえ、残り7 部は写しで良いという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	説明書 5 ページ 8. (3) プレゼンテーション	・①企画書、②見積書について、製本方法について指定があればご教示ください。 (①→②の順に一つにまとめて綴る、①のみ綴り、②は個別提出等)	指定はありません。
5		・審査にあたる選定委員会の構成（役職・人数等）についてご教示ください。	非公表としています。
6		・③について、プレゼンテーション当日に、別添資料等の提出や配布は可能でしょうか。 (弊社オリジナル教材を参考資料として提示する等)	当日の資料追加は認められません。
7		・⑥について、プレゼンテーションの際には、PC、プロジェクターなどの機器の使用は可能でしょうか。可能である場合、お借りできる機器があればご教示ください。	プロジェクター、モニター、HDMIケーブル、電源延長コードは用意します。パソコンについては提案参加者で用意してください。
8	説明書 5~6 ページ 8. (4) 審査基準等	・審査項目「1 派遣実績」について、今回のプロポーザルに参加する会社のみ（グループ会社除く）の実績に限るという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9		・審査項目「8 価格に関する項目」について、審査内容は、見積金額の妥当性とございますが、見積金額を得点に換算するための計算式がございましたらご教示ください。	非公表としています。
10		・現在、小学校における外国語授業にて使用されている指導案（レッスンプラン）は市独自のものでしょうか。または、事業者から提供されているものでしょうか。	市独自の指導案はありません。 小学校3・4年生は小学校外国語活動教材(文部科学省)、小学校5・6年生は検定教科書に基づいて授業を進めています。
11		・教員向けの研修会について、令和8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）をご教示ください。また、令和7 年度、令和6 年度、令和5 年度の実績（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）についてもご教示ください。 そのうち、業者が担当する時期、回数、時間数、内容についてもご教示ください。	令和8 年度の実施は未定です。 過去3 年間の教員向け研修会の実施実績はありません。
12	仕様書 2 ページ 5. (2) ALT の行う業務	・外国語・英語や国際理解、国際交流等に関するイベントやオンライン授業などについて、令和8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）をご教示ください。 また、令和7 年度、令和6 年度、令和5 年度の実績（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）についてもご教示ください。 そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば、時期、回数、時間数、内容についてもご教示ください。	令和8 年度の実施は未定です。 過去3 年間に教育委員会及び事業者主催の国際交流等に関するイベント等の実施実績はありませんが、令和5 年度に市役所部局主導のイベント（世界の遊び）にボランティア参加が1件（3人）あります。
13		・ALT に対する研修やミーティングについて、教育委員会または学校による指定のものがあれば、令和8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、講師、内容）をご教示ください。 また、令和7 年度、令和6 年度、令和5 年度の実績（時期、回数、時間数、講師、内容）についてもご教示ください。	令和8 年度の実施は未定です。 過去3 年度の実績はありません。

14		・令和8年度の実際の派遣開始日、派遣終了日をご教示ください。	派遣開始日 令和8年4月7日 派遣終了日 令和9年3月25日
15		・令和8年度のALT1名あたりの年間配置日数をご教示ください。(8月中の配置日数を含む)	学年により多少異なりますが、最大で202日の見込みです。なお、スピーチコンテストの支援、教職員向けの研修等を学校毎に実施する場合は、別途任命権者の指示によります。
16	仕様書2ページ7.(1) 就業日	・令和8年度の8月中の勤務について、想定される日数、時間数、内容等についてご教示ください。また、令和7年度、令和6年度、令和5年度の実績についてご教示ください。	8月27日から2学期なるため、授業日は3日を見込んでいます。時間数、内容については、学校ごとの時間割や授業内容となりますので一律にお示しができません。なお、スピーチコンテストの支援、教職員向けの研修等を学校毎に実施する場合は、任命権者の指示によります。 実績は令和5年度4日、令和6年度4日、令和7年度3日です。
17	仕様書2ページ7.(2) 就業時間	・令和8年度の小中学校における外国語授業について、各学年の年間授業時数をご教示ください。また、その内、ALTが関わる授業時数についてご教示ください。また、同様に今年度の実績についてもご教示ください。	令和7年8年とも小学校は3、4年生が各35時間(ALT35時間)、5、6年生が各70時間(ALTは学校により35時間の場合と70時間の場合があります)、中学校は各学年140時間(ALT140時間)の見込みです。(小学校1、2年生は学校により外国語授業を実施することが有り、その場合にALTに参加してもらう場合があります。)
18	仕様書3ページ8.(1) ALTの要件について	・今年度に配置されているALTの出身国と、その内訳人数をご教示ください。	説明書及び仕様書にALTの出身国について指定はありませんので、回答は控えさせていただきます。
19	仕様書別紙 外国語指導助手配置場所一覧表・令和8年度配置校の組み合わせ	・自動車での通勤・移動が必須となる学校がありましたら、学校名をご教示ください。また、自動車での通勤・移動が必要となるALT人数をご教示ください。	派遣予定者の居住場所によって異なるため、回答しかねます。
20	説明書 8(4) 審査項目5 学校及び教育委員会への支援体制	過去3年間の御市での外国語教育において、各校の先生方や教育委員会のみなさまが課題として捉えておられる事項をご教示ください。 また、今後の3年間で目指す姿や取り組もうとされていること、達成されたい目標をご教示ください。	資質・能力を身に着けつつ、英語嫌いを生まない授業づくりの工夫、また、小学校と中学校の連携も課題と捉えています。 今後の展望としては外国語による言語活動を通して、コミュニケーションを図るために資質・能力の育成を図るとともに、日本や諸外国の文化を理解し、地域への愛着や誇りを持ちつつ、国際問題や世界情勢を意識したグローバルな視野を持って、国際社会や地域社会で活躍するための資質・能力を育成することを目指しています。
21	仕様書 5(2)⑥	過去3年間でのスピーチコンテストの実施状況についてご教示ください。(時期、校数、実施場所等) また、スピーチコンテストに向けたALTの指導状況など、授業外でALTが期待されていることがあればご教示ください。	過去3年間のスピーチコンテストの実施はありません。
22	説明書 8(4) 審査項目8 価格に関する項目	価格評価において、妥当性を得点に換算するための計算式をご教示ください。	No.9のとおり
23	説明書 8(3)プレゼンテーション	プレゼンテーションの審査員の構成をご教示ください。	No.5のとおり
24	説明書1ページ目 2. 事業の概要(4)提案上限額について	令和7年度のALT配置人数、国籍、契約金額(税抜)をご教示ください。	ALT配置人数: 9人 国籍: No.18のとおり 契約金額: No.1のとおり
25	説明書5ページ目 8. 審査方法について	審査員の構成、人数をご教示ください。	No.5のとおり
26		見積書の採点基準があればご教示ください。	No.9のとおり
27		参加事業者数によって、プレゼンテーション時間及び質疑応答の時間をそれぞれ延長されるご予定はあるかご教示ください。	延長する予定はありません。
28	仕様書2ページ目 5.業務内容 (2) ALT の行う業務	・小中学校における外国語活動、英語授業について、現在の課題や次年度からの展望をご教示ください。	No.20のとおり
29		・「教職員に対する研修の補助」について、令和5・6・7年度の取り組みやALT事業者がどのように関わったかご教示ください。	No.11のとおり
30		・「地域における国際交流活動への協力」について、令和5・6・7年度のALTの活用・取り組みがあればご教示ください。	No.12のとおり
31	説明書4ページ22行目	選定にあたられる審査委員会の構成(役職・人数等)についてご教示ください。	No.5のとおり
32	説明書6ページ11行目	価格に関する項目で、見積もり金額の評価点の算出方法等についてご教示ください。	No.9のとおり